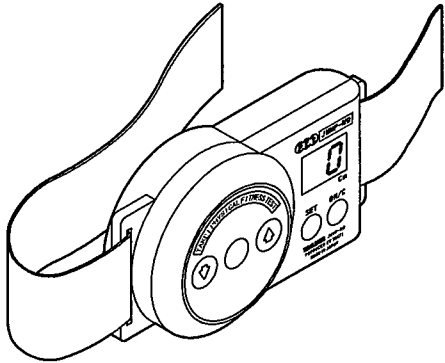


T. K. K 5406
ジャンプMD
取扱説明書



- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる場所に大切に保管してください。

人間の可能性を科学する
竹井機器工業株式会社

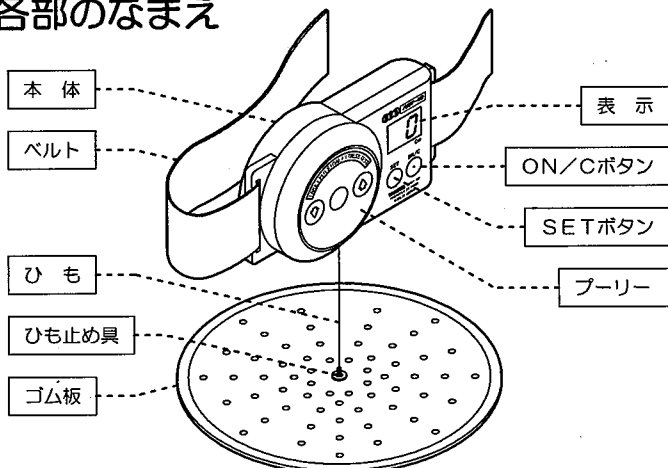
本社工場 〒956-0113 新潟県新潟市秋葉区矢代田619
TEL. 0250 (38) 4131 (代) FAX. 0250 (38) 4799

安全上のご注意

ご使用前に、この『安全上のご注意』を必ず読み、正しくお使いください。
いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。
誤った取り扱いをしたときに、人が重傷を負う恐れや物的損害の発生が想定される内容を示しています。

注意		体調が悪いときは使用しない 腰などに傷害のある方も使用しないでください。けがの恐れがあります。
		分解や改造をしない 内部の鋭利な部分に触れて指をけがする恐れがあります。
		準備体操をおこなう けがを防止するためストレッチングなどをおこなってください。

各部のなまえ



垂直跳びの年齢別平均値

単位: cm

年齢	男子	女子	年齢	男子	女子	年齢	男子	女子
10	36.1	32.8	30	54.8	38.0	50	44.3	29.4
11	39.4	36.2	31	54.7	37.4	51	43.5	28.9
12	42.0	39.7	32	53.3	37.4	52	42.5	28.9
13	48.2	41.3	33	53.2	37.0	53	42.5	27.9
14	53.6	42.2	34	53.2	36.3	54	42.0	27.9
15	56.9	43.2	35	52.8	35.8	55	41.5	27.5
16	57.7	43.5	36	52.1	35.8	56	40.9	27.5
17	59.8	43.8	37	50.6	34.9	57	39.7	27.0
18	59.8	42.9	38	50.6	34.9	58	39.2	25.7
19	59.0	41.7	39	50.7	34.7	59	38.3	24.7
20	58.8	41.2	40	50.2	34.4	60	36.2	23.7
21	58.5	41.2	41	49.7	33.8	61	34.9	23.6
22	58.1	41.0	42	47.7	33.8	62	33.7	23.2
23	57.3	40.3	43	48.0	33.8	63	32.2	23.3
24	57.3	40.0	44	47.6	32.4	64	31.6	23.2
25	56.8	39.7	45	47.4	31.9	65	31.6	23.2
26	55.7	39.4	46	46.5	31.6	66	30.4	22.3
27	55.7	39.4	47	44.9	31.7	67	30.0	21.4
28	54.9	39.3	48	45.2	31.5	68	29.7	21.7
29	54.8	38.4	49	44.8	30.1	69	29.4	21.4
						70	29.4	21.4

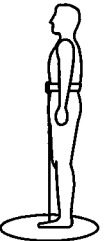
資料: 新・日本人の体力標準値 II
首都大学東京体力標準値研究会

製品仕様

測定範囲	ベルトの高さ110cmで5~99cm
最小単位	1cm
精度	+0~-2cm
電源	リチウム電池 (内蔵)
連続使用時間	約1000時間
使用環境	5°C~35°C 80%RH以下 (結露のないこと)
寸法	本体: 幅137×奥行35×高さ80mm ゴム板: 直径380×厚さ3mm
質量	本体: 約0.2kg ゴム板: 約0.4kg

測定方法

- ① 本体のひも止め具をゴム板に差し込みます。
- ② 本体が遊ばないように腰にベルトを強く巻き、ゴム板の中央に立ちます。
- ③ プーリーを矢印方向に静かに回して、ひものたるみを無くしてから、まっすぐ上にできるだけ高く跳び上がります。



操作方法

- ① プーリーを回しひものたるみを無くして、ON/Cボタンを押して電源を入れ、1回目の跳躍をします。
- ② SETボタンを押します。
※ 1回目の測定値が記憶され、表示が0cmに戻ります。
- ③ 再びひものたるみを無くして、2回目の跳躍をします。
約5秒後にいずれか大きい方の測定値が点滅表示します。
※ 続けて測定する時は、ON/Cボタンを押して表示をクリアしてから同様の操作をしてください。
※ 1回の測定毎にON/Cボタンを押すと、最高値は表示しません。
※ 本体には、OFFボタンはありません。電源が入った状態で約1分間使用しないと、自動的に電源が切れます。

注意事項

- 電池が消耗してくると、表示が点滅します。点滅したら電池の交換が必要です。お近くの販売店に交換を依頼してください。
- ひもは完全に出し切らないようにしてください。
- ひもを巻き取る時は、無理な力を加えないでください。
- 本体を地面に落とさないでください。破損の恐れがあります。
- 汚れた時は、中性洗剤を含ませた布をよく絞ってふきとり、乾いた布でからぶきしてください。シンナーやベンジン等は使わないでください。
- 収納する時は、汚れやほこりをとった後、湿気の少ない所に保管してください。また直射日光が当たる所、暖房器具の近くで直接高温になる所は避けてください。

